

平成27年度埼玉県支部総会及び懇親会開催報告

平成27年11月1日(日)政令指定都市のうち唯一内陸部にあつて、人口126万余人の「さいたま市」におきまして学校法人麻布獣医学園理事長柏崎直巳教授をお招きして開催致しました。

今年も昭和16年卒佐川孟三大先輩から平成26年卒の新入会員を含めて26名が出席し、動物応用部会、生命・環境科学部会からの参加者もあり、橋本一浩氏が入会されました。

柏崎理事長からは125周年を祝う大学の現在、数年後、更に将来の課題について等のご紹介があり、過去の時代から見ると、大きな変化の中に突入している現況の一端が参加者に理解された様でした。

今回は大動物小動物臨床獣医師として2代に渡り本庄市児玉町で活躍中の柿沼清市会員が牛白血病ウイルス(BLV)感染症について精力的な診療業務の傍ら多大な時間と労力を積み重ね、平成27年3月北里大学で学位(獣医学)取得を会員全員(含む父親、姉)と共に祝いました!!

恒例の出席者個々のスピーチでは柏崎理事長と学生時代にあつては特に色々な指導を頂いた会員が多々居りまして会場は時間延長に至りました。

締めは応援団OBの音頭で『明治の～』、『丹沢山の～』、『群青深き～』の大学歌が大きく響きました。

いつも支部としては会員の拡大を念頭に置いています、今年もそれなりに盛り上がりましたが、更に毎年の行事が今まで通りの流れで良いのか、出席会員にいろいろ聞いてみましたが、、、答えはそう簡単ではなく今後の課題として検討して行くことになりました。

埼玉県支部長 斎藤憲彦 記

